

基本施策8	自然環境保全と環境に配慮したまちづくり
目標16	エネルギー・資源循環型社会のまちをつくる【エネルギー・資源循環】
基本戦略33	エネルギー循環を進める

事務事業評価(1次評価)結果表

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図						今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性			
0510200	市民	地球環境に負荷をかけない環境づくりの意識を持ってもらう。						クールビズ・ウォームビズ等地球温暖化対策の啓発にホームページやケーブルテレビを活用する。	クールビズ・ウォームビズ等の省エネルギー活動等を通じて、地球温暖化対策の啓発を行う。	継続する			
事業名													
エネルギー活用事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)		計画				実績		
	啓発するちらしの種類	枚	10	9									
					事業費	0						0	
					特定財源	0						0	
所管課					一般財源	0	0						
生活環境課	数値化できない成果												
0902100	施設	施設の光熱水費の節減を図る。									特になし。	引き続き適切な維持管理を行い、太陽光発電システムの維持に努める。	完了する
事業名													
物産センター整備事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)		計画	実績					
					事業費	0			10,448				
					特定財源	0			9,500				
所管課					一般財源	0	948						
農林水産課	数値化できない成果												
0510301	市民	環境保全の普及啓発により、快適な環境をつくる。						エコオフィス計画の実施状況等の結果を分析し、職員に公表し、さらなる意識付けを図る。	エコオフィス計画の実行推進を通じ、職員に対し環境保全の普及啓発を図る。	継続する			
事業名													
環境保全事業(環境保全の普及啓発)	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)		計画				実績		
					事業費	0						0	
					特定財源	0						0	
所管課					一般財源	0	0						
生活環境課	数値化できない成果												